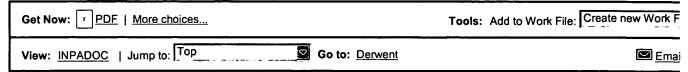


# The Delphion Integrated View



**PTitle:** JP8214239A2: PICTURE DISPLAY DEVICE

PDerwent Title: Tilt angle coordination mechanism for screen display device e.g. for PC,

word processor - fixes screen display device at desired position by

bounding shaft holder with lock screw tightly [Derwent Record]

P Country: JP Japan

ଟKind: A

**PInventor:** SAITO NOBUYUKI;

PAssignee: SHINDENGEN ELECTRIC MFG CO LTD

News, Profiles, Stocks and More about this company

Published / Filed: 1996-08-20 / 1995-02-06

**PApplication** JP1995000041254

Number:

**@IPC Code:** H04N 5/64; G09F 9/00;

Priority Number: 1995-02-06 JP1995000041254

PURPOSE: To surely fix the inclination of a picture display device

by rotating a shaft formed on the base of a seating for the display device, inclining the display device at an optional position and

clamping a shaft holder by a lock screw.

CONSTITUTION: When a plate spring 8 is on a position (a) and the picture display device 1 is inclined from a vertical position to a position 1' on which the device 1 can easily be operated by an operator by rotating the shaft 6, the spring 8 is deflected to a position a'. When the slit of the shaft holder 7 is clamped by the lock screw 10, the rotation of the shaft 6 is locked and the device 1 can

surely be fixed on the inclined position.

COPYRIGHT: (C)1996,JPO

**Family:** None

POther Abstract DERABS G96-431216 DERG96-431216

Info: Inquire Regarding Licensing









this for the Gallery...

© 1997-2004 Thomson Research Subscriptions | Privacy Policy | Terms & Conditions | Site Map | Contact Us | H

## (19) [[本国特群庁(JP) (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

### 特開平8-214239

(43)公開日 平成8年(1996)8月20日

(51) ln	ı.Cl."		戲別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
но	4 N	5/64	581 F	ζ.		
G 0	9 F	9/00	3 1 2	7426-5H		

審査請求 未請求 請求項の数1 FD (全 3 頁)

特願平7-41254 (71)出版人 000002037 (21)出願番号

(22)出顧日 平成7年(1995)2月6日 東京都千代田区大手町2丁目2番1号

(72)発明者 斉藤 信幸

埼玉県飯能市南町10番13号新電元工業株式

会社工場内

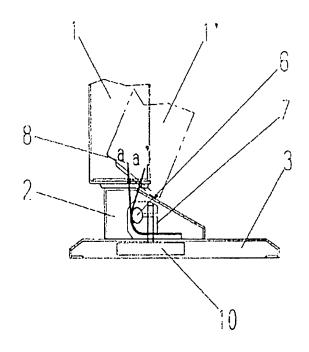
新電元工業株式会社

(54) 【発明の名称】 画面表示装置

(57)【要約】 (修正有)

【目的】 オペレータが作業性の良い表示面の傾斜角を 決定した場合、安定した固定が出来る画面表示装置を安 価に提供する事を目的とする。

【構成】 画面表示装置を垂直位置に復帰させる板バネ と、前記画面表示装置を傾斜させる駆動軸となるシャフ トと、前記シャフトの駆動を固定させるシャフトホルダ 及びロックネジにより構成された画面表示装置。



BEST AVAILABLE COPY

#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 台座の上に取り付けられた画面表示装置が、板バネによって垂直位置に復帰するように取り付けられ、前記画面表示装置を板バネの復帰力に抗して傾斜させる時は、上軸受け及び下軸受けに支えられたシャフトの回転によって行われ、前記画面表示装置を任意の位置に傾斜させた後は、ロックネジによってシャフトホルダーを締め付けて前記シャフトを回転不動にすることにより、前記画面表示装置が任意の位置で固定される様に構成された事を特徴とする画面表示装置。

#### 【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する分野】本発明は画面表示装置の傾斜角調整機構に関するものである。

[0002]

【従来の技術】従来の画面表示装置等の傾斜角設定機構は、手で押したり戻したりすることによって、希望する傾斜角設定が容易に出来るものの、その傾斜位置で充分な固定が出来なかった。 例えば表示画面上に操作キーを具備した表示装置に於いて、キー操作をすると表示画面が回転移動してしまい、キー操作に困難をきたす等の欠点があった。

[0003]

【発明の目的】本発明の目的は、作業性の良い画面表示 装置の傾斜位置が決定した場合、充分な固定が出来るよ うな機構として、画面上に於けるキー入力作業の向上を 図ったものである。特に卓上で使用する画面表示装置等 に使われる場合は本機構は最適である。オペレータの都 合により表示面の傾斜角を任意の位置に変えたい場合、 自由かつ

(2)

適確に固定出来る等の優れた面を有している。

[0004]

【実施例】図1は本発明にかかわる画面表示装置の外観側面図である。図に於いて1は画面表示装置で1 の位置に傾斜させる事が出来る。2は台座であり座板4と共に画面表示装置1を報せている。3は画面表示装置1を安定に置く為のベースである。

【0005】図2は画面表示装置の各機構部品を分解した図面である。図において5は上軸受け、6はシャフト、7はシャフトホルダ、8は板バネ、9は下軸受け及び10はロックネジである。

【0006】図3は上記各部品を組み立てた時の側面

図、図4は前面図である。図3、4に於いて、上軸受け 5、シャフト6、シャフトホルダ7、板バネ8及び下軸 受け9は台座2に覆われている。板バネ8は台座2及び 座板4を貫通し、画面表示装置1を垂直位置に復帰させ るように取り付けられている。

【0007】シャフト6はシャフトホルダ7を貫通し、上軸受け5および下軸受け9に支えられ、画面表示装置1が自在に傾斜出来る軸機構として構成されている。 【0008】ロックネジ10はベース3及び下軸受け9を貫通し、シャフトホルダ7を締め付ける事によってシ

ャフト6の回転駆動を固定するように構成されている。 【0009】図3に於いて画面表示装置1の傾斜機構について説明する。板バネ8が図のaの位置にあって画面表示装置1が垂直に位置されていた時、オペレータが操作しやすい位置に画面表示装置1 の様に移動すると、板バネ8はa の位置へ復帰力に抗してたわむ。

(3)

【0010】ここでロックネジ10によってシャフトホルダ7のスリットを締める事によって、シャフト6の回転はロックされ、結果的に画面表示装置1の傾斜位置は固定される。

[0011]

【発明の効果】本発明により画面表示装置の傾斜角を任意かつ自由に、調整並びに固定する事が出来、オペレータ等が操作しやすいパソコン、ワープロ等を提供することが出来る。

#### 【図面の簡単な説明】

- 【図1】画面表示装置の外観側面図
- 【図2】本発明画面表示装置の各機構部品分解図
- 【図3】本発明画面表示装置の機構部組み立て側面図
- 【図4】本発明画面表示装置の機構部組み立て前面図 【符号の説明】
- 1 画面表示装置
- 2 台座
- 3 ベース
- 4 座板
- 5 上軸受け
- 6 シャフト
- 7 シャフトホルダ
- 8 板バネ

(4)

- 9 下軸受け
- 10 ロックネジ

